

第319回 番組審議会

1. 日 時 令和5年 3月 14日 (火) 12:00～
2. 場 所 ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING
3F「星雲東の間」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 6名

○ 出席委員 (敬称略)

山中 貞一 (副委員長)
—50音順—
石田 征広
岸 真英
平野 順子
八木橋 伸之
渡邊 佳隆

○ 会社側出席者

齋藤 秋水 (代表取締役社長)
高嶋 昇 (常務取締役)
一戸 俊行 (取締役)
君澤 温 (取締役総務局長)
太田 秀樹 (岩手めんこいテレビ報道局 解説委員)

○ 事務局 近谷 利政
岩渕 博美

4. 議題 「m i t N i g h t P R I M E 県議に聞く 岩手の未来」

放送日時：令和5年2月10日（金）

深夜25：40～26：35放送

5. 議事概要

今回は、2月10日深夜に放送した『m i t N i g h t P R I M E 県議に聞く 岩手の未来』について審議しました。

●岩手めんこいテレビ報道局解説委員 太田からの説明

若い人たちに“県政に関心を持って欲しい”という思いで企画したこと、若者のインタビューを多めに紹介したほか、BGMなど、堅苦しくなりがちな番組に工夫を凝らしたことなどを説明しました。

●委員からの意見

- ・番組制作者の意欲を感じる良い番組だった
- ・少子高齢化問題、震災復興などのテーマに対し各党派代表の県議が様々な施策を率直に話している姿に好感が持てた
- ・議員のやりがいなど人情的な回答が、番組のアクセントになっていた
- ・県議会の定数、党派などがわかるテロップを、もう少し出してほしかった
- ・回答が均質的に感じた
- ・討論形式のほうが良かったのではないか

●委員からの質問、意見に対する会社側からの回答

いただいたご意見を参考に、次回の番組制作に活かしてまいります。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※令和5年3月15日（水）産経新聞 東北版

※令和5年3月25日（土）午前4時42分から4時45分まで
「めんこいテレビ番審リポート」として放送

※議事概要を自社ホームページに掲載

※据え置き書類を作成し、本社受付、各支社に備置き一般の人々が
自由に閲覧できるようにした

9. その他の参考事項

特になし

次回は、令和5年4月11日（火）12時より開催予定です。